

クラスⅢ級症例は RAMPA治療でほぼ解決

外科矯正を回避できるRAMPAセラピー ONE DAYで徹底解説

gHumanopics RAMPA therapyは、頭蓋顎顔面複合体のフレームを正しい形態に改善する治療方法です。

この療法は、「gHumanopics(ユーマノピクス)」という概念を基に成長期の子どもの対象に、

- ①骨格に起因するⅢ級反対咬合症例
- ②気道・副鼻腔領域における閉塞疾患を有する症例

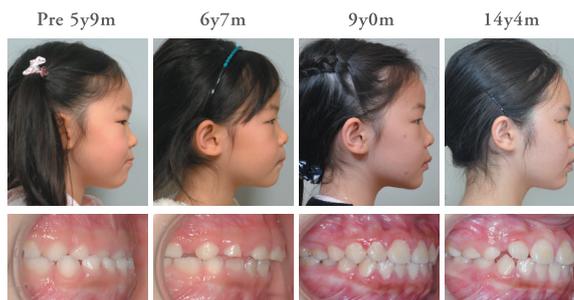
に特に改善が期待できる療法です。

gHumanopics とはgravity + Human + tropics を組み合わせた造語です。

ヒトの成長は重力に影響を受け、姿勢は最もその影響を受けやすく、口呼吸は前方頭位を惹起させ口を開けやすくするために頭を前方へ傾けます。その結果、下顎は後下方に移動し気道を圧迫します。

不正咬合は、この一連の流れの中で発生するという考え方が、gHumanopicsです。

gHumanopics RAMPA therapyは、外科矯正を必要としているⅢ級のお子さんたちや気道や副鼻腔の閉塞を併発している患児たちに特にその改善効果が絶大です。この機会に多くの先生方のご参加をお待ちしています。



TOKYO

2026.5/10 [日]

9:30～17:00

※12:00～13:00 昼休憩

連合会館

東京都千代田区神田駿河台3-2-11

OSAKA

2026.8/30 [日]

9:30～17:00

※12:00～13:00 昼休憩

白水貿易大阪本社 6Fホール

大阪市淀川区新高1-1-15

定員:各回40名

受講費:各回33,000円

(税込・昼食含む)



講師

三谷 寧 先生

YASUSHI MITANI

吉祥寺こども診療室
 (顎顔面口腔育成治療専門)
 RAMPA研究会(JARR) 顧問

セミナー内容

- ・なぜ私はRAMPA治療に行きついたのか
- ・現在の矯正治療の限界点と課題点
- ・RAMPA治療の概略
- ・理論と治療における装置の流れ
- ・症例供覧
- ・質疑応答

主催: RAMPA master product 事務局: 株式会社デンタリード

お申込みはWEBから!

URLもしくは二次元コードから
 Webページにアクセスしお申し込みください。
<https://www.dentalead.co.jp/seminar/>



【事務局】

株式会社デンタリード 東京
 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-11 千代田小川町クロス12F
 TEL:03-5217-0353 FAX:03-5217-0366
 E-mail: seminar@dentalead.co.jp
 URL: <https://www.dentalead.co.jp>